

※各項目について、枠内に収まらない場合は適宜枠を広げて作成してください。  
※各項目について、簡潔かつ具体的に記載してください。  
※必要に応じて図、写真、表、グラフ等を用いてわかりやすく記載してください。

様式第1号(第3条関係)

令和 年 月 日

いばらきグローバルビジネス推進協議会会長 殿

所在地 茨城県〇〇市〇〇町1-1  
名称 株式会社〇〇〇  
代表者名 代表取締役 〇〇 〇〇

令和 年度輸出拡大チャレンジ事業助成金交付申請書

輸出拡大チャレンジ事業助成金交付要領第3条の規程に基づき、別添の書類を添えて、下記のとおり助成金の交付を申請いたします。

記

1 事業計画名

「 〇〇〇〇国への販路開拓事業 」

2 助成事業に要する経費、助成対象経費及び助成金交付申請額

助成事業に要する経費	7,500,000 円
助成対象経費	7,200,000 円
助成金交付申請額	7,000,000 円

当申請書内「8 収支計算書」に対応する金額がありますので、転記ください。

3 助成事業の事業期間

交付決定日 ～ 令和〇年3月31日

事業期間は、当申請書内「7 (2) 令和6年度に実施する具体的内容実施時期」に記載する期間と一致させてください。

4 添付書類<各1部>

- 直近3期分の財務諸表(損益計算書、貸借対照表等)の写し  
※ 創業後1年以内の場合は、今期の予算書及び決算見込を提出してください。
- 申請者を確認できる書類
  - 法人等の場合
    - 履歴事項全部証明書(3カ月以内のもの)
  - 個人事業主の場合
    - 税務署への開業届の写し
    - 住民票(3カ月以内のもの)
- 茨城県税納税証明書「未納がないことの証明等」(様式第40号の4(イ))(3カ月以内のもの)
- 許認可等を必要とする事業を行っている場合はそれを証する書面の写し
- 会社案内、経歴書等
- 収支計算書(経費明細書)の根拠となる資料(見積書、価格表等)の写し
- 誓約書
- チェックシート
- その他、事業内容の説明に参考となる資料

輸出拡大チャレンジ事業 事業計画書

1 申請者の概要

申請者名	株式会社〇〇〇		
役職名及び代表者名	茨城県〇〇市〇〇町1-1		
本社所在地	〒 〇〇〇-〇〇〇〇	茨城県〇〇市〇〇町1-1	
事業実施場所所在地	〒 〇〇〇-〇〇〇〇	茨城県〇〇市〇〇町2-1	
事業連絡担当者	開発営業部 〇〇〇〇		
連絡担当者TEL	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	連絡担当者FAX	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
連絡担当者 E-mail(メイン)	〇〇〇@〇〇〇.co.jp	E-mail(サブ)	〇〇〇@〇〇〇.co.jp
ウェブサイト			
資本金(法人の場合)	〇〇〇千円	法人設立日 <small>(個人の場合は事業開始日)</small>	〇年 〇月
役員・従業員数	役員	〇名(内訳:常勤 〇名 非常勤 〇名)	
	従業員	〇名(内訳:正規 〇名 非正規 〇名)	
主たる業種 日本標準産業分類・中分類	業種番号	〇〇	業種名 〇〇業
主な株主又は出資者	株主名又は出資者名		大企業出資の有無
	〇〇〇〇		無
	〇〇〇〇		無
	〇〇〇〇		無
主要生産品目及び販売先名	主要生産品目		販売先名
	〇〇〇〇		〇〇〇〇
	〇〇〇〇		〇〇〇〇
	〇〇〇〇		〇〇〇〇
沿革	〇年〇月	〇〇市〇〇町に資本金〇〇千円にて設立	
	〇年〇月	〇〇工場が完成。〇〇市〇〇町に設立	
	〇年〇月	新社屋を〇〇市〇〇町に設立し移転	
	〇年〇月	〇〇部門を設立	
	〇年〇月	代表取締役が〇〇〇〇に変更	
経営状況 (創業後1年未満の方は収支計画を記載してください。)		〇年 〇月	〇年 〇月
	売上高(千円)	190,000	220,000
	経常利益(千円)	10,000	15,000
	当期利益(千円)	8,000	11,000
		〇年 〇月	16,000

## 2 輸出実績

輸出実績 (R6 年度)	5,000,000 円
現在の主な輸出先	〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
取引商社(国内)	〇〇貿易
取引商社(海外)	〇〇〇inc

## 3 これまでの課題と今後の取組方針

これまでの課題	今後の取組方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇〇に課題があり、〇〇〇エリアへの進出が出来ていなかった。</li> <li>・〇〇〇商品のパッケージデザインにも課題があり、海外向けの仕様となっていなかった。</li> <li>・令和〇年度に行った〇〇〇社との商談では、〇〇というフィードバックを受け、〇〇に関する課題を感じたところ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇〇の課題を解決するため、〇〇〇と連携し、〇〇〇に力を入れていくことで、〇〇の需要を喚起し、〇〇〇への導入を目指す。</li> <li>・そのほか、～</li> <li>・</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの海外向け営業活動等により得た課題について具体的かつ詳細に記載してください。</li> <li>・今後の取組方針については、上記課題を踏まえた内容となることを意識したうえで記載してください。</li> </ul>	

## 4 輸出拡大目標

(単位:千円)

内容		目標額			
		実績 R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度
主な商品の内訳	〇〇〇	2,000	10,000	25,000	50,000
	〇〇〇	1,000	5,000	10,000	20,000
	〇〇〇	1,000	5,000	10,000	20,000
	その他	1,000	5,000	10,000	10,000
輸出額 合計		5,000	25,000	55,000	100,000

5 本事業によりターゲットとする国・地域の市場性・成長性を踏まえた戦略

項目	内容
① ターゲット国・地域	〇〇〇〇、〇〇〇〇
② ターゲット国・地域における市場動向 (日本産品や現地の類似品の状況)	上記で記載したターゲットとする国・地域における市場動向について具体的に記載してください。
③ ターゲットとした市場、顧客への販売戦略等	・上記で記載したターゲット国・地域における具体的な顧客およびターゲットとする理由と根拠を明確にしたうえで、 上記で記載したターゲットとする海外市場、顧客に対する販売戦略を、可能な限り具体的な数値等の指標を用いて記載してください。
④ 自社製品の強み	上記で記載したターゲット国・地域で海外展開を考えている商品の強みや市場における優位性(と思われるもの)について具体的に記載してください。

6 事業計画

(1) 本事業により令和7年度に実施する取組の内容

実施内容	詳細	時期
〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇〇	通年
〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇〇	7月、11月
〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇〇	2月
〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇〇	3月

(2) 事業実施に係る社内体制

所属部課名・役職	担当業務(営業、経理等の具体的業務を記載)
代表取締役	事業統括に関すること、プロジェクト会議の実施に関すること
営業課 主任	市場調査、販売戦略構築に関すること

経理課 主任	助成対象経費に関する経理、資料整理に関すること
--------	-------------------------

(3) 事業実施に係る連携企業・団体等

名称 個人の場合は()内に所属を記載	連携する具体的内容
〇〇〇〇株式会社 ( )	展示会出展国での商談先開拓、フォロー等
〇〇〇〇inc. ( )	現地代理店、展示会場でのフォロー
( )	

(4) 配置を予定している支援コーディネーター

名称 個人の場合は()内に所属を記載	支援を依頼する具体的内容
〇〇〇〇株式会社 ( )	〇〇における販路開拓支援業務
( )	
( )	

7 収支計算書(経費明細書)

別紙のとおり(茨城県ホームページ掲載の Excel データにより作成)

8 助成金(補助金、委託費等)の活用実績

国、県及びその他支援機関等の過去5年間の活用実績及び今年度の申請(予定を含む。)状況

年度	助成金等の名称	助成額(円)	実施段階
	実施機関等	助成対象事業名	内容・実績
R3	〇〇〇〇事業	5,000,000	<b>実施済</b> ・実施中・申請中・申請予定
	〇〇機構	〇〇〇〇の改良事業	〇〇〇〇〇〇〇〇
R4	〇〇〇〇補助金	500,000	<b>実施済</b> ・実施中・申請中・申請予定
	〇〇市	〇〇〇展示会への出展	〇〇〇〇〇〇〇〇
			実施済・実施中・申請中・申請予定